

パン・アキモト社長 秋元 義彦

至言 提言
とちぎの
現場
から



先月、四十数人が参加して沖縄へ社員研修旅

いう時間を組み入れたため、社員の反応に一抹の
る身近な加工食品の製造工程を見て試食ができ、無料お土産コーナーなどもあるからでしょう。日本人は旅行好きだそうですが、従来型の観光地巡りに物足りなさを感じていることが、工場見学ツ
が、最近は「自分たちの頑張りを見てもらえる」喜びを感じる社員が多いことを発見しました。企業としても、見学者に自社の存在を感じていただくことと、多少なりとも売り上げが上がることに有益です。

社員研修旅行

沖縄研修旅行では数時間、パン製造現場に入っ

自身（身内）では気が付かない改善、改良点などが出てきて、相互の見交換も頻繁になってきました。沖縄工場社員の
本社見学ツアー企画も出してきました。

労働環境の改善

これぞ研修旅行の神髄だと喜んでるのは私だけではないようです。労働環境の改善に役立つと、社員間でも話題になっています。

行に出掛けました。沖縄工場で作業の様子を見たほか、社員の交流も図り、とても有意義でした。

不安を抱いていましたが、高評価でした。最近、観光ツアーの中でも工場見学ツアーが人気のよう。特に食品工場には多くの応募が集まるそうです。普段食してい

て共同作業をしながら「他人の目によるチェック」も行いました。栃木の社員は沖縄工場の作業の流れや備品の配置などを、沖縄工場の社員は本社社員の動きを、それぞ

過去の社員旅行は、ほとんどが観光、温泉と酒宴でした。今回は研修と

でも工場見学ツアーが人気のよう。特に食品工場には多くの応募が集まるそうです。普段食してい

東日本大震災などで防災備蓄食の必要性が叫ばれています。見学ツアーなどで、当社製品を多くの人に知っていただく努力を続ける必要性を感じています。